



越田富士夫さん(57・大槌町消防団員)

停電で鳴らなかったサイレンの代わりに半鐘をたたき続け津波にのまれました

2011年4月12日 (財)日本老人福祉財団

103-0012 中央区日本橋堀留町1-7-7

Tel:03-3662-3611 Fax: 03-3662-3656

## 3次隊昨日 19時30分遠野へ無事到着

11日朝東京財団本部を出発した第3次隊(K隊長以下3名)は、途中17時過ぎに大きな余震がありました。東北自動車道を順調に通過、午後7時30分遠野市へ無事到着し、第2次隊と合流しました。本日(12日)午前中第2次隊とともに行動し引き継ぎを受けます。

### 「あー最高だな!最高!」

#### 派遣隊長レポート⑦ [04/11(月) 21:33]

今日は、大震災から丁度1ヶ月目。また、第2次隊としての活動の最後の日、第3次隊が到着する日です。何か複雑な気持ちになってしまっていますが、今日も誰かの笑顔を探して出発だ。

#### 安渡(あんど)小学校

- 安渡(あんど)小学校に避難されているYさん(男性・72歳)とKさん(男性・76歳)の入浴のお迎えのため、小学校を訪れました。
- まず、小学校の責任者の津波対策センターのSTさんに会いに伺いましたが、ご家族のご遺体が発見されたとのことで不在。代わりにSKさん(情報管理センター担当)が対応して下さいました。改めて、自分達の今いる現状を痛感しました。
- 小学校グラウンドは、ドラム缶に点けた火で温まっている方、外部からお越しになる車、子どもの遊び場として提供されたテントなどでいっぱいです。校舎内はひんやりしています。各教室に避難者がおられ、窓には外から中が見えないよう布などが貼り付けてあります。

#### 入浴介助

- 布の隙間から、Yさんを見つけ、お邪魔しました。私たちを覚えてくださっていて、入浴の準備も整っていました。Kさんも探し出し、車へと乗り込みました。お二人は漁師だった頃のお仲間であったようで、よくお酒を飲んだ…と、昔からの付き合いがあるとのことでした。
- 車から見える景色を眺め「こんななんちゃんだなよー。恐ろしいものだ」「水があそこまで上がって…あそこにはパチンコ屋があったのになー」と、感慨深げにお話していました。
- お二人とも手を添えて歩行され、身体は自分で洗われました。目が見えにくいKさんには、髭剃りのお手伝いをさせていただきました。
- 「あー最高だな!最高!」「体が軽くなるなー」お二人とも約10日ぶりの入浴との事で、こうして援助を受けての入浴も初めて。終始笑顔で、ゆっくりと入浴されました。「今日はぐっすり眠れるなー」「こうして(手伝い)してもらうのもえーな(笑)」と、顔を合わせてお話されていました。
- ここ大槌にはたくさんの民話があり有名とのこと。「語り部もいるくらいだからね。若えもんに繋がらないといけないな」とYさん。同じように、私たちの支援も、老若男女に広がって、同じ志を持った、特に若い人たちが育ってくれるといいな、と感じました。

中央公民館から役場、大槌川河口方面を写す



#### 情報収集

- 大槌町ボランティアセンターにて
  - 大槌町社協の建物が中央公民館に立てていたテントから、中央公民館を下った空き地に建てられたプレハブに移っていました。今後ここが拠点となります。「デイサービスセンターはまぎく」でのサービスは金曜日頃からの予定です。
  - 移動入浴については今週中に始める予定。移動入浴車は1台で行う。在宅の方が対象で、山間部の方が対象となる予定。(市街地で利用の対象となる方は亡くなられたか、行方不明の方が多いため)
  - 移動入浴やデイサービスを提供するスタッフの人員については足りて

いるとのことでした。

➢在宅より避難所での入浴サービスが全然行き届いていないので、避難所の方を対象とした入浴支援を行ってもらえるとうれしいと話されていました。

#### 私の宝物

- 安渡小学校前の坂をフライパン片手に歩いている女性がおられたので声を掛けました。笑顔で答えてくださり、「家は津波で流され安渡小学校で避難生活をしている。家に行ったら何にも無かったけど、近くにこれがあったね。」と、泥がついたフライパンと金槌の頭だけを見せてくださいました。「これはうちの宝だ」と笑顔で話してくださいました。

#### 希望の笑顔

- 入浴介助を終えYさんKさんのお二人を安渡小学校にお送りした帰り道、学校裏の坂道でケーキを乗せたお皿を両手に、脇にものをたくさんはさんで歩いている、青いリュックを背負った女の子と出逢いました。小学校で勉強をし、配給をもらって帰る所だったそうです。脇のものをリュックにつまなおしてあげる事にしました
- 「勉強は疲れた…やっぱり園工のほうがいいな」人懐っこい、かわいらしい子でした。もうすぐで中学生になるそうです。校舎の3階で授業が行われているとのこと。(1階は避難所)出発前本部から持っていったキャンディーをあげると、「ありがとう!うれしい!」と、素直に喜んでくれました
- この子の笑顔には、津波になんて決して負けない、強い生命力があふれていました。



#### 震災1ヶ月目

- 震災から1か月、地震が起こった時刻午後2時46分、町中にサイレンが鳴り響きました。黙祷の合図です。サイレンだけで他の音がしない静寂の時間でした。
- 入浴介助フル稼働に備えシャワーチェア追加購入しました

### 募金累計額925万円を超えました

- 本日午後3時の集計で、募金総額は925万5,777円になり、昨日より24万3,770円増えました。

### 皆様からの募金を送金します

- これまで、義援金として日赤などに255万6千円、被災地での支援活動資金として静岡県ボランティア協会(岩手県での活動)などに154万円送金してきましたが、新たに、以下のように送金することにしました。(明日送金予定)

- ① 義援金(「配分委員会」を経て被災者に配られます。)として
    - 中央共同募金会へ200万円
      - 義援金としての累計は505万6千円になります
  - ② 被災地での支援活動資金(ボランティア活動資金など)として
    - 宮城県社会福祉協議会へ 100万円
    - 福島県社会福祉協議会へ 100万円
    - 岩手県社会福祉協議会へ 50万円
      - 支援活動資金としての累計は404万円になります
- これで募金のうち909万6千円を送金することになります。

本日までの募金

累計925万円

## 東日本大震災救援募金(義援金)募集中

〈ゆうゆうの里〉及び本部事務所に募金箱を設置しています

☆寄付先や用途を指定される場合、寄付金控除のための領収書が必要とされる場合は、事務所へお申し出ください。

☆集まった募金は、日赤、共同募金会、NPOなどに送金し、被災地の救援活動や復興資金に充てます。